

**私の地域応援募金
明治安田生命保険相互会社から寄附**

明治安田生命保険相互会社から、市民の健康づくりのため
812,600円 のご寄附をいただきました。

同社とは、令和3年10月に「健康に関する連携協定」を締結し、
市の集団健診やイベントにおいて、「血管年齢測定」や野菜摂取量
をチェックできる「ベジチェック」など、健康づくりの取組にご
協力いただいています。

**計 135 点が入賞
第 21 回江田島市美術展**

わくわくセンター（能美町鹿川）で、11月1日
(土)から3日（月・祝）に、江田島市美術展を開
催しました。同美術展には、約1,500点の出品があり、
135点が入賞。11月1日(土)に入賞者の表彰式を行いま
した。各部の主な入賞者は次のとおりです。（敬称略）

■一般の部

大 賞 平野 良雄（江田島町中央・写真）
優秀賞 中谷 勝則（江田島町江南・絵画）
米家 茂（呉市・絵画）
眞澤 洋枝（大柿町大君・書）
吉村 太香之（能美町鹿川・写真）
眞澤 洋枝（大柿町大君・彫塑-工芸その他）
大井 みゆき（大柿町深江・彫塑-工芸その他）



▲一般の部入賞者

■小・中学生の部

市長賞 迫田 侔芽（能美中学校2年・絵画）
片山 凜香（江田島中学校2年・書）
議長賞 奥山 莉子（鹿川小学校6年・絵画）
横畑 萌々香（大柿中学校2年・書）
教育長賞 式根 うの（大古小学校1年・絵画）
君岡 波瑠（大古小学校4年・書）
実行委員長賞 ファブロス ライキエル マロ カバブ
（大古小学校5年・絵画）
橋本 琥太郎（江田島小学校6年・書）
文化協会会長賞 御堂岡 乃莉子（能美中学校3年・絵画）
東方田 護（中町小学校4年・書）
小学校長会長賞 増永 穂花（中町小学校3年・絵画）
西崎 乃々花（中町小学校6年・書）
中学校長会長賞 山本 杏（江田島中学校2年・絵画）
大西 ななみ（大柿中学校3年・書）



▲小・中学生の部入賞者

**NPB ジュニアトーナメントに出場
三上琥太郎さんカープジュニア選出**

— 高小学校6年の三上琥太郎さんが12月26日(金)から明治神
— 宮野球場および横浜スタジアムで開催される「NPBジュ
ニアトーナメントKONAMI CUP 2025」に出場する広島東洋カー
プジュニアチームのメンバーに選出され、土手市長を訪問しま
した。

三上さんは、中国地区5県250件の応募の中から選考会のの
ち16名のメンバーに選ばれました。「抱負は？」との質問に対し、
「優勝です！」と強く応えました。

**おめでとうございます
危険業務従事者叙勲**

41年の長きにわたり消防職
員としての職に奉じ、消防職
の進展に尽くされた功績がた
たえられ瑞宝単光章を受章さ
れました。



瑞宝単光章

石上 雄司 さん(元江田島消防署能美出張所長)

瑞宝単光章（危険業務従事者叙勲）

消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するため、永年にわたり著しく危険性の高い
業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与され
た方々です。

**おめでとうございます
秋の叙勲を受章**

40年の長きにわたり消防人
としての職に奉じ、消防団の進
展に尽くされた功績がたたえら
れ瑞宝単光章を受章されました。

中常 征治 さん
(元市消防団山田分団長)**おめでとうございます
秋の叙勲を受章**

44年の長きにわたり消防人
としての職に奉じ、消防団の進
展に尽くされた功績がたたえら
れ瑞宝単光章を受章されました。

住岡 浩 さん
(元市消防団副団長)**瑞宝単光章（秋の叙勲）**

永年にわたり国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消
防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与された方々です。

**市へご尽力いただいた皆様を表彰
江田島市表彰式**

10月31日(金)に、市役所本庁で江田島市表彰式が行われ、市
政にご尽力された皆様や、多額のご寄附をされた皆様が表彰さ
れました。

表彰された方および団体は、次のとおりです。（敬称略・順不同）

特別功勞表彰

御堂岡 勝敏（能美町）

功勞表彰

明岳 周作（江田島町）

善行表彰

白地水産株式会社（能美町）
明治安田生命保険相互会社 広島支社（広島市）
大新土木株式会社（呉市）
ダイユウ技研土木株式会社（呉市）





10/24(金) かなしきデブ猫ちゃん マルが認定こども園おおがき訪問

中国新聞で毎週土曜日に連載している童話シリーズ「かなしきデブ猫ちゃん」の主人公マルが広島県に上陸し、旅の途中で認定こども園おおがきに立ち寄り、園児たちとふれあいました。

カープの帽子をかぶり広島県を旅するマルが登場すると、すぐに園児に取り囲まれ、特徴的なお腹に触れるなど旅の途中のささやかな時間を過ごしました。園児からは「マルかわいい」「ふわふわしてる」などの声があがり、全園児と触れ合ったあとは、マルはまた旅へと出かけていきました。



10/27(月) 大きなおもいを掘ったよ 芋堀を園児が体験

子育て世代包括支援センターの「にこにこはたけ」において、矢ノ浦まちづくり協議会の方々と認定こども園えたじまの園児たちが一緒に芋掘りを行いました。

6月5日に矢ノ浦まちづくり協議会の方々と芋ツルを植え、夏の暑い日も水やりを行い、ようやく実った秋の恵み。

園児たちは、芋の掘り方を矢ノ浦まちづくり協議会の方々に教えてもらいながら、大きな芋の収穫に笑顔を見せてくれました。掘った芋の一部は、認定こども園でおやつにして、園児たちがいただきました。芋掘りの後は、矢ノ浦まちづくり協議会の方々がアブラナ(菜の花)を植えました。来年の春には綺麗な黄色い花が、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。



10/16(木) 島の病院おたに 災害医療救護訓練を実施

島の病院おたに(能美町中町)で、市医師連合による災害医療救護訓練が実施されました。

本訓練では、大雨災害の発生を想定し、島の病院おたにを災害拠点病院として位置づけ、他院からの医師・看護師の派遣、負傷者の受け入れ、トリアージ※の実施、および重症者の高次医療機関への搬送などを行いました。また、傷病者役として能美町の各まちづくり協議会の方々にご協力いただき、市内の医療機関・消防本部・保健医療課の間で、有事の際の初動体制を確認することができました。

訓練終了後には全体で振り返りを行い、訓練の評価や今後の課題等を共有しました。

※トリアージとは、災害や事故などで多数の傷病者が発生した際に、治療の優先度を決定して選別を行うことです。限られた医療資源を効率的に活用し、できるだけ多くの命を救うことを目的としています。



▲一次トリアージを行う医師

11/15(土) 鷺部まちづくり協議会・矢ノ浦まちづくり協議会 ニュースポーツ交流会を開催

江田島小学校体育館で鷺部まちづくり協議会・矢ノ浦まちづくり協議会が合同でニュースポーツ交流会を開催しました。

当日は、4種目(ボッチャ、スカットボール、アキュラシー、ラダーゲッター)を参加者56人がチームに分れ、全種目を体験しました。

隣り合うまちづくり協議会同士が合同で開催することで、「ひさしぶりじゃね!」など懐かしい人たちと、初めてするスポーツに慣れないながらも、いいプレーに拍手するなどし、交流を深めました。



10/18(土) 自分たちでまちをきれいに! 江田島市シルバー人材センターが清掃活動

入鹿海岸にて、江田島市シルバー人材センターの会員有志57人と土手市長、酒永前議長とともに、地域貢献活動の一環として、ボランティアで清掃活動に汗を流しました。



11/16(日) (公社)江田島市シルバー人材センター 設立20周年記念式典

小用交流プラザにおいて、(公社)江田島市シルバー人材センター設立20周年記念式典が開催されました。

式典ではこれまでシルバー人材センターを支えてくださった方々への功労者表彰をはじめ、両足院住職 金田宗淵さんの記念公演、劇団シロウトの寸劇、シンガー樹さんのステージ、シルバー会員の演奏など、設立20周年に華を沿えました。

金田住職の講演では、暗い話題の中にこれからを明るく生きるための格言を織り交ぜながら、いのちについて考える内容で、まだまだこれから長生きしようと思う講演でした。



10/9(木) 交流の輪を広げる! 江田島市身体障害者福祉協議会スポーツ大会

江田島市身体障害者福祉協議会主催のスポーツ大会がわくわくセンターで開催され、約40人がボッチャとフライングディスクを楽しみました。

参加者からは「楽しかった」「また参加したい」「〇〇さんはセンスがある!」などの声が聞かれ、交流を深めることができました。

市身体障害者協議会の本庄会長は、「今日の大会を通して、参加者の皆さんが楽しみながら交流を深められたことを嬉しく思います。このような機会を通して、私たち協議会の活動をさらに広く知っていただき、ぜひ多くの方に加入していただきたいと思います。」と話されました。



▲フライングディスク
ボッチャ▶



半島地域の食の魅力を発信 第4回半島産品アワード

半島産品アワードは、日本各地の半島地域の食の魅力を広く知ってもらうため、半島産品の発掘、販路拡大等を図り、官民連携で「半島のブランド化」の推進を図る事業として、国土交通省の主催で実施されています。今回、第4回半島産品アワードが発表され、江能・倉橋島地域から複数の産品が特別賞を受賞し、表彰状が贈られました。

アワード名	受賞産品
JAL SKYWARD + 編集部特別賞	KAKIJAN-premium (Shirasuya e's)
JAL ふるさとアンバサダー特別賞	安芸の島の実 江田島搾り (山本倶楽部(株))



▲山本倶楽部(株) (写真中左) Shirasuya e's (写真中右)

11月8日(土) たくさんの笑顔で大にぎわい！ 消防キッズフェアを開催

市消防本部において「消防キッズフェア2025」を開催し、市内外から479人の来場がありました。

今年は、例年にない新しい試みとして、公開訓練「救助戦隊エタレンジャー」を実施！迫力ある救助活動に、こどもたちから大きな歓声が上がりました。

そのほかにも、じゃんけん大会や新コーナーのホースボウリング、障害物走、新聞紙で作る防災スリッパ、消防ロープを使った輪投げなど、楽しく学べる内容が盛りだくさんでした。

たくさんの笑顔と声援に包まれ、無事にイベントを終えることができました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました！

消防キッズフェア



11月2日(日) 沖美町の秋の祭典 第13回 えたじま オリーブ・ミュージアム

鹿田公園を会場に開催された「第13回 えたじま オリーブ・ミュージアム祭典」には、市内外から約1,000人の来場がありました。

ステージでは6団体が出演して会場を盛り上げ、うどん・焼きそばなどの屋台のほか、オリーブ商品の販売、車両展示、こども神輿など来場者を喜ばせる催しが多数行われました。祭りの最後には恒例のもちまきが行われ、来場者が我先に手を伸ばしていました。五感で沖美町を感じられる充実した一日となりました。



▲オリーブ姫（大柿高校生徒）



▲フラダンス



▲抽選で100人にオリーブ苗進呈



▲佐々部神楽団による神楽



▲おきみ太鼓 響輝



▲祭りの締めくくりは恒例のもちまき

11月1日(土) 縁づくり！えたじま海生交流事業 オリーブ収穫体験&マイオイルづくり体験

江田島市・広島市海生交流協定に基づき、本市の関係人口を増加させるため、毎年「縁づくり！えたじま海生交流事業」として広島市にお住まいの方々をイベントへ無料招待しています。

江田島市応援隊事業 公式LINE「Forza!」などで広島市民の方を募集し、今年度は瀬戸内いとなみ舎さんの指導のもと、「オリーブ収穫体験&マイオイルづくり」を開催しました。

オリーブについて学んだ後、収穫体験・マイオイルづくりを行いました。スキマ時間には、ハートのオリーブ葉探しを行うなど、まさにオリーブ尽くしの1日となりました。



11月5日(水)～7日(金) 市窓口業務の郵便局委託実証実験 住民体験会を開催

市の窓口業務を委託中の秋月・高田・深江の各郵便局で住民体験会を開催しました。

実証実験では、市職員との「顔の見える相談」や市公式LINEを利用したオンライン申請も実施しています。また、DX化の取組として、これに必要なスマートフォン・タブレット等の操作支援も行っており、実際に利用していただきました。

参加者された市民からは、「電話よりも分かりやすい」、「市職員の顔が見えて安心感がある」といった声がありました。

実証実験は、令和8年1月30日(金)まで行いますので、お気軽にご利用ください。

